

競技注意事項

2021 国体春季選抜競技会

本大会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を考えたの競技会のため、無観客で行います
競技者は出場競技開始 2 時間前をめぐりに来て下さい。競技が終了したら速やかに帰宅して下さい
ゴミは必ず持ち帰って下さい。

1 本大会は、2021 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに大会要項によって行う。

2 アスリートビブス（ナンバーカード）について

(1) ユニホームの胸部・背部に確実につける。走高跳・棒高跳は、胸または背につけるだけでよい。

走幅跳・三段跳は、胸につけるだけでもよい。

(2) トラック競技の 800m 以上の種目に出場する競技者には、写真判定用の腰ナンバーカードを配付する。ランニングパンツの右横や後方に、そのままの大きさを明確に数字が読めるようにつける。

(100m から 400m までは腰ナンバーは付けない)

(3) 腰ナンバーカードはフィニッシュ後、係（フィニッシュライン前方スタンド側）に返却する。

3 ウォーミングアップ場について

(1) ウォーミングアップ場は、レクリエーション広場を使用する。（入場は競技者のみ）

使用時間は 8 時 00 分から 最終種目招集開始時刻まで。

北競技場のトラックは、8 時 30 分以後ウォーミングアップのために、大会の準備に支障のない範囲で、出場競技者に限り、9 時 45 分まで使用できる。（レクリエーション広場側ゲートから出入りする。その際健康管理チェックシートに検印してもらう）

※北陸上競技場のレーン使用区分は原則として次のとおり。

17日は 2～5 レーンは短距離、6 レーンは共通男子 110m JH、7 レーンは成年女子 100mH、8 レーンは少年女子 100m YH の高さとしします。

18日は 1～4 レーンは競歩・中長距離、5～6 レーンは男子 300mH、7～8 レーンは女子 300mH の高さとしします。

(2) 投てき種目は練習できないので、競技開始前に各ピットで競技役員の指示により行う。

※地下駐車場・野球場軒下での場所取り、ウォーミングアップは厳禁です。そのような事例を発見した、指摘を受けた場合には、当日以降一定期間の出場停止等の措置を講ずる場合があります。

4 招集について

(1) 招集所はトラック種目は水濠後方付近の倉庫に（水濠後方付近出入口から入る）。

フィールド種目は 100m スタート付近入口に設ける。

(2) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れたものは棄権とみなして出場を認めない。

(3) 招集開始時刻及び招集完了時刻は、種目により違うので競技時間表を確認する。

(4) 他の種目に出場しているなど特別の事由がある場合、招集時間にかかわらず 1 種目めの時に競技者係主任（招集所）に事前に申し出る。

5 競技場への入退場について

(1) 入場は、係員の指示により行う。

(2) 退場は、全てレクリエーション広場側ゲートから行う。

6 レーン・試技順について

(1) トラック競技のレーン、フィールド競技の試技順は、プログラムの数字で示す。

(2) 決勝の組合せ及びレーンは、1 階正面出入口付近の掲示板に掲示する。

7 トラック競技について

(1) タイムによる決勝進出者の決定について、同記録（1000 分の 1）があり、レーン数が不足するとき

は、抽選（競技規則第 167 条）を行う。

- (2) 抽選は、番組編成員が該当者をアナウンスにより招集して行う。該当者は、アナウンスより 10 分以内に本部へ集合する。
- (3) 決勝進出者の発表は、アナウンスおよび 1 階正面付近の掲示板で行う。
- (4) 400m までのレーン使用の競技では、フィニッシュ後も他の競技者の安全のために、自分に割り当てられたレーン（曲走路）を走行して止まる。

8 フィールド競技について

- (1) 三段跳の踏切板は男子 13m、女子 10m とする。
- (2) バーの上げ方

	練習A	練習B	1	2	3	4	5	6	
男子成年走高跳	1m80	2m00	1m85	1m90	1m95	2m00	2m03	2m06	以後 3 cm
女子成年走高跳	1m45	1m65	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	1m73	以後 3 cm
男子少年走高跳	1m75	1m95	1m80	1m85	1m90	1m95	2m00	2m03	以後 3 cm
男子中学走高跳	1m50	1m60	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	以後 3 cm
女子中学走高跳	1m30	1m50	1m35	1m40	1m45	1m50	1m55	1m58	以後 3 cm
女子成年棒高跳	1m80	2m60	1m90	2m10	2m30	2m50	2m70	2m90	以後 10cm
男子少年棒高跳	3m60	4m30	3m60	3m80	4m00	4m20	4m40	4m60	以後 10cm

（練習は A・B いずれか希望する高さで行う）

※第 1 位決定の場合のバーの上げ下げは、走高跳では 2 cm、棒高跳では 5 cm とする。

- (3) 跳躍・投てき競技の助走に使用するマークは主催者が用意する。マークは 2 個まで（サークルより行う投てき競技は 1 個まで）使用できる。
- (4) 中学生種目の試技数は 3 回とする。

9 抗議について

抗議がある場合には、結果発表（アナウンス）された時刻を基準とし、次のラウンドがある場合は 15 分以内、次のラウンドがない場合は 30 分以内に審判長に口頭で申し出る。

10 競技用器具について

競技に使用する器具は、すべて主催者が用意したものを使用する。

ただし、棒高跳用ポールは、個人所有のものが使用できる。やりについては、競技場にはないものもしくは 1 つしかないもの場合は持ち込みを認めるので、希望者は招集開始時刻の 1 時間前から招集開始時刻までの間に、南側器具庫（フィニッシュライン付近）で検査を受ける。

11 競技用靴について

スパイクピンの長さは 9mm 以内とする。ただし、走高跳・やり投は 12mm 以内とし、スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm 四方以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は 11 本以内とする。

スパイク以外の靴底の規定表を見て違反の内容にする。違反が見つかった場合は失格とする。

TR5.13.3 表

種目	靴底の最大の厚さ (TR5.5、TR 5.13.3)	要件・備考
フィールド種目 (除：三段跳)	20mm	全投てき種目と高さを競う跳躍種目および三段跳を除く長さを競う跳躍種目に適用。 全フィールド種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。
三段跳	25mm	靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。
トラック種目 (ハードル種目を含み、800m 未満の種目)	20mm	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。
トラック種目 (障害物競走を含み、800m 以上の種目)	25mm	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。 競技場内で行う競歩競技の靴底の最大の厚さは、道路競技と同じとする。
クロスカントリー	25mm	
道路競技（競走、競歩）	40mm	

12 パロマ瑞穂北陸上競技場の使用について

- (1) 開門時刻は、午前8時30分である。それ以前には立ち入らない。
- (2) 応援幕等は張ることはできない。
- (3) 大きな声を出しての応援は行わない。
- (4) 清掃・ゴミ処理は、各学校・各団体で責任をもって行い持ち帰ること。

13 その他

- (1) ナンバー・氏名・所属等の間違い、訂正があれば、団体受付後に本部に申し出る。
- (2) 更衣室は更衣のみに使用し、シャワーは使用禁止とし、荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は各自で管理する。
- (3) 貴重品類は各自で保管する。万一の事故があっても、責任は負わない。盗難に注意すること。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室(1階中央出入口付近)において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は本人負担とする。
- (5) 競技中の映像を競技に支障がないようにスタンドから見せることはできる。ただし、競技場内に持ち込むことはできない。もし競技に支障をきたした場合は直ちに禁止とする。
- (7) 個人情報の扱いについて
愛知陸協は、個人情報保護に関する法令を遵守し、日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱います。尚、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用します。
- (8) カメラ・ビデオ等の撮影は、出場の団体・学校関係者のみとする。

観客席からの撮影制限について

- ① 観客席での撮影禁止をさせていただくエリアは下記の席です。
 - ・各種目のスタート後方
 - ・走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳の助走後方・着地前方
 - ・走高跳マットに向かった正面（クリアランス動作中）
- ② 保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。
- ③ 競技者がスターティングブロックの足合わせをしたり、試技を待っていたりする間や体を動かしているなど準備の行動の撮影は禁止します。
- ④ 他者に著しく迷惑をかける行為と主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡をとらせていただきます。